

## AEFS修了

セッション 7で村瀬安佑、小島梓、関千尋、松平昂翔がAEFSを修了しました。



AEFSを修了した学生たちは、セッション 8からEAP(大学進学のための英語コース)の年内修了を目指し、引き続き頑張っています。

## Birthday Party

TAFE本科に7月入学したGCAの仲間も集まり、8月生まれの村瀬安佑の誕生日をお祝いしたようです。



## 9月誕生日



## Sydney Tea Festival

8月18日(日)にSydney Tea Festivalが開催されました。毎年恒例の同イベントでは、来場者に試飲用のコップが配られ、各ブースで様々なお茶を試飲したり、茶葉を購入したりすることができます。



## TAFE本科便り

前号に続き、7月にTAFE本科へ進学した12期生たちの様子をご紹介します。



**兵倉 桃花**  
Diploma of Hospitality Management  
TAFE NSW Ryde Campus

### <コースについて>

実技の授業では、レストランでの接客方法や、バーでカクテルなどのドリンクの作り方、コーヒーマシンの使い方を習ったりしています。座学の授業では、衛生管理や法律について勉強しています。

### <何が楽しくて、何が大変か?>

レストランで接客をする授業は楽しいですが、厨房での事前ミーティングでシェフから伝えられた料理の名前や材料を覚え、自分が担当するテーブルのお客様に英語で説明する時はいつも緊張します。

### <TAFE本科入学のために頑張ったこと>

オーストラリアに留学する前から、TAFE本科への7月入学を目指していたので、TAFE本科の入学条件を満たすために、高校生の時にIELTSの参考書を購入して試験対策に取り組んだり、英語の先生にIELTSのスピーキングテストの練習に付き合ってもらったりしていました。

### <将来について>

オーストラリアの大学に進学して学士号を取得し、その後はオーストラリアまたは他の国のホテルで働きたいです。



**岩瀬 歩優美**  
Diploma of Hospitality Management  
William Angliss Melbourne Campus

### <コースについて>

クラスには全員で15名程の学生が在籍しており、ほとんどが留学生です。前期は、座学よりも実技の授業が多めです。ホスピタリティコースの学生は学校から支給された制服を着用して授業に参加します。

### <何が楽しくて、何が大変か?>

カプチーノやラテなど、約10種類のコーヒーの作り方を練習する授業はとても楽しかったです。スケジュールを自己管理し、TELCにいた頃とは比べ物にならない量の課題や試験を一つずつこなしていくのは大変です。

### <TELCにいた間にやっておくべきこと>

アルバイトなどをして、丁寧な英語でお客様とコミュニケーションを取ることに慣れておくとういと思います。授業ではお客様と口頭だけでなくメールで予約のやり取りをする練習もあり、敬語で英文メールを書くスキルも必要になってきます。また、厨房やバーで使用する調理器具の英語の名称を知っておくと、実習の時に役立つと思います。

### <将来について>

日本に帰国して家業を継ぐことです!

## アルバイト

放課後や休日に、アルバイトをする学生が増えてきました。



↑焼肉屋のキッチン内



↑日本食レストランでレジを担当する学生



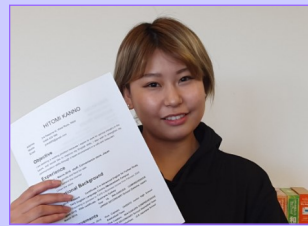
↑回転寿司でウェイトレスとして働く学生

## Jinのシドニー留学記

ベネッセ留学センター奨学生 菅野仁美

今回はオーストラリアのアルバイトについて紹介します。

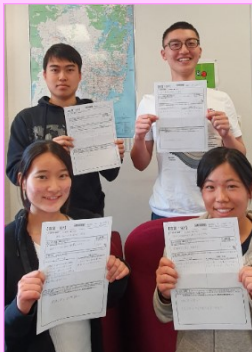
オーストラリア留学の利点の一つとして、留学生が働ける点があります。渡航して5ヶ月も経つと各々が生活費や交際費を稼ぐためにアルバイトを始めました。現地でバイトをすることで英語のスピーキングやリスニング力の向上が見込めます。バイトを探すときは、現地の求人サイトを確認したり、お店に直接訪問したりします。オーストラリアでは、形式的な履歴書のテンプレートがないのでGCAスタッフにサポートしていただいたりして、自らパソコンのワードで製作します。そうして各自がアルバイトを見つけていきます。現地のレストランで採用してもらうことは容易ではありませんが、日本でアルバイト経験があるとアピールできるので、少しは採用してもらい易くなると思います。お給料や立地条件を検討しながら、早くバイトを見つけたいと思います。



ワードで作成した履歴書を学校で印刷し、直接レストランに持参してマネージャーに面接してもらうよう交渉します。

## 8月目標達成者

先月の目標を達成したのは4名でした。



|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 小島 梓   | IELTSのReadingを週2題以上解く       |
| 松本 史   | 毎日英語のニュースを見る                |
| 松永 竜之介 | 毎日英文記事を読む<br>毎日新しい英単語20語覚える |
| 澤田 汰成  | 土日に洋画を2本観る                  |

## 12期生便り



鎌田 衣識

青森県立  
五所川原高等学校  
(青森県)

留学を開始してから5ヶ月が経ちましたが、ボランティアやホームパーティーなど日本ではできないことを体験できて、留学させてくれた家族に感謝しています。日本の家族や友だちとすぐに会えない場所にいると、いかに彼らの存在が大きいかということを実感します。こちらではたくさんの出会いと別れがあります。GCAの仲間や現地の方々、他の国からの留学生と出会い、様々な価値観や文化を学べます。短い期間の付き合いでも、つたない英語で一生懸命伝え



鈴木 虎士朗

私立 常葉大学付属  
菊川高等学校  
(静岡県)

気が付けば、もうTELCでの生活の半分が過ぎました。実際、5ヶ月という月日はとても長いですが、体感ではとても短かったと感じています。それは、オーストラリアで行ってきた活動すべての内容が非常に濃く、日々が楽しいので、あっという間に終わったからだと思います。辛いことと言えば、自分から積極的に話せていない、と感じていることです。あと残りのTELCの期間で、自分の意見を積極的に言えるようになりたいです。オーストラリアでは18歳

ようとする中で、お互い相手を理解しようと友情が深まると感じています。こちらではフレンドリーな人が多く、気楽に付き合えます。友だちが友だちを紹介してくれたり、レストランや公園で出会った人と仲良くなることもあります。TELC卒業後は、キャビンアテンダントを目指してTAFEで観光学を専攻する予定です。近々キャンパスツアーがあるので、そこで自分に合ったキャンパスを決めたいです。GCAの手厚いサポートだけでなく、先輩からお話を聞く機会もたくさんあり、ありがたく思います。失敗することも多々ありますが、留学に来た目的を忘れず、今の環境を生かして自分を信じ、日々努力していきたいです。

からが成人なので、すべての行動に責任が問われることになります。今までのような甘い考えでいると、当然、こちらでは通用しないので、自分に喝を入れていこうと思います。TAFEではビジネスを学ぼうと思っています。今のところ将来の夢は決まっていませんが、留学生活で学んだことを将来に生かせるように頑張りたいです。TELCでの残りの期間を有意義に過ごすために、これからは一日一日を大切に、自分の英語力を向上させたいと思います。目標は、スピーキング力を上げることで、授業で積極的に発言し、自分の意見をしっかりと相手に伝えられるようにしていきたいと思っています。